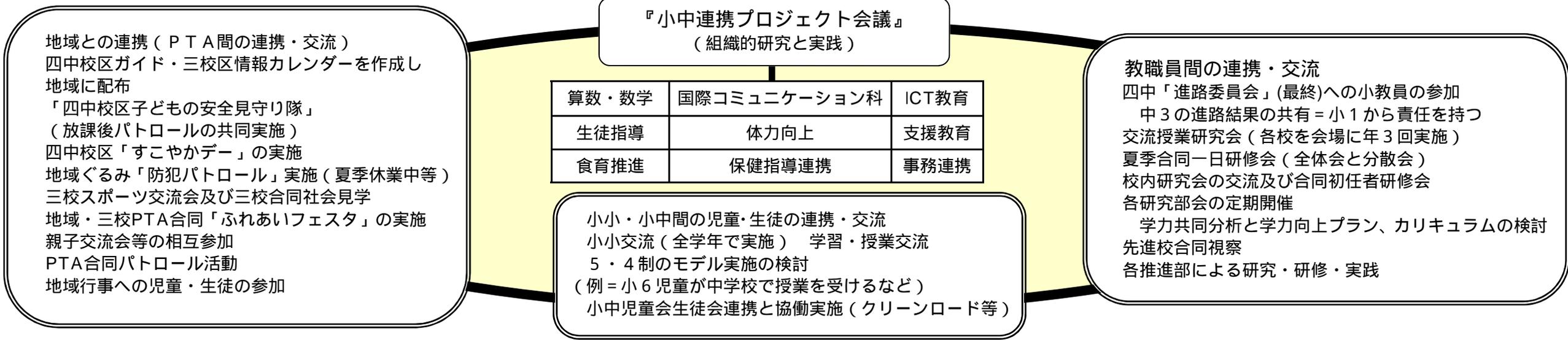




共に育てよう！地域の“宝”
豊かな人間性と確かな学力をそなえた子どもの育成

四中校区「小中一貫教育」推進の柱
9年間で育てる子ども像の共有化
学習指導の評価と充実
「学校文化」の理解と融合

5つの重点目標	子どもたちに育む力 教職員に求める力	6つの重点項	10の具体項目	指標（H22～H23）		
				H21到達値		
知 確かな学力	基礎基本と学ぶ意欲	1.習得・活用・探求を図る授業の推進	基礎・基本を大切に「わかるできる」授業づくり 主体的な学習の仕方が身につく学習過程の工夫と 個の課題に応じた少人数指導等の推進 習得活用探求をの視点を明確にした教育研究の推進 国際コミュニケーション科で小小及小中連携推進	全国学力・学習状況調査 市学習到達度調査達成率 児童英検正答率 英検(中卒時)3級取得率	標準化スコア=+5P(校区計) 小5=75% 中2=70% 87%(校区小学校平均) 50%	スコア=-1P(校区計) 小5=73.2% 中2=72.4% 84% 30.6%
心 豊かな心	やる気と規範意識	2.要となる道徳の時間の充実 3.自ら問題解決を図る生徒指導の推進	道徳の授業実践と交流 学びの基礎力の徹底(生徒指導指導6項目)	校区不登校生 希望進路	半減(6名以下に) 100%	11名 100%
体 健やかな体力	心身の健康と体力	4.体力向上を重視した多様な教育活動の充実	生活リズムの向上「早寝・早起き・朝ごはん」 小中を見通した体育授業カリキュラムづくり	全国体力調査 朝食欠食率	全国平均以上=4種目以上 1.5%未満(校区内)	中2=男2女1種目 1.8%
力量ある教職員	確かな授業力と 豊かなコミュニケーション能力	5.専門性と授業力を高める教職員研修の充実	中学校校区合同研修会の取り組み ・交流授業研究会(年3回)による「学習指導」の交流・夏季合同一日研修会を通じて校区教職員としての意識統一 ・合同視察、合同初任者研修会、校内研究会交流を通じての「教師力」の向上			
地域から信頼される学校	高い識見と教職員の指導力	6.校長を中心とした学校マネジメントの推進	地域との連携を推進、行事へ積極的参加を通じて社会の一員として自覚を育てる			



展望

四中校区を『安心と信頼の町』に
小中9年間にとどまらず、保幼との連携やキャリア教育にも取り組む中で、一体的で一貫した方向性と情報を保護者・地域に提供し校区全体の協働を高めることで、誰もが誇りうる安心と信頼の教育コミュニティをめざす。